

一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会

2016年度第3回(通算第40回)理事会 議事録

1. 開催日時：2016(平成28)年12月11日(日) 11:00~14:42(昼休憩 12:21~13:00)
2. 場 所：「加瀬の貸会議室」 2階 第2会議室(横浜市港北区新横浜3-19-11 加瀬ビル88)
3. 審議事項および資料
第1号議案(専権等の報告) 新入会者の承認についてメールによる承認者の報告について
第2号議案(専権等の報告) 2016年度第3回業務執行報告(総務系)
第3号議案(専権等の報告) 2016年度第3回業務執行報告(事業系)
第4号議案(専権等の報告) 2016年度第2回事業連絡調整会議報告
第5号議案(専権等の報告) バリアフリー2017 出展について
第6号議案(専権等の報告) 強化段ボールを用いた仮設住宅用生活家具の製作ワークショップ【第2回】報告
第7号議案(専権等の報告) 予算執行状況について
第8号議案(決議) HCR2017 出展について
第9号議案(専権等の報告) SIGの活動費申請
第10号議案(専権等の報告) KOY支部の企画についての活動費申請
第11号議案(決議) 福祉機器コンテスト事務局との契約について
第12号議案(決議) 福祉機器コンテスト2017実施計画と予算について
第13号議案(決議) 第31回リハ工学カンファレンス in こうち開催報告
第14号議案(決議) リハ工学カンファレンス大会長印作成の件
第15号議案(決議) 次期選挙管理委員の委嘱
第16号議案(決議) 第6回合同シンポジウムの開催について
第17号議案(決議) 30周年記念式典決算報告
4. 理事総数 14名
出席理事数 12名
会長(代表理事) 繁成剛
理事 石濱裕規、岩崎満男、沖川悦三、金井謙介、剣持 悟、高原光恵、中村俊哉、
水澤二郎、宮野秀樹、山形茂生、吉田泰三
監事 相川孝訓、赤澤康史
事務局 深野栄子
欠席理事 杉本昌子、畠中規
5. 議事の経過の概要及び議決の結果
(1) 定款第49条に基づき、議長となる会長の繁成剛が本日の理事会は定数を満たしたので、有効に成立した旨を告げたのち、開会の辞を述べた。
(2) 議事録署名人について、議長からの指名により、本日出席理事の金井謙介と剣持悟の2名を選出した。

第1号議案(専権等の報告) 新入会者の承認についてメールによる承認者の報告について
事務局担当の沖川理事より、2016年度第2回(通算第39回)理事会以降に専権事項とした9月21日

～11月15日の計1名（2016年度当初正会員1名）の入会が報告され追認で承認された。
承認11、非承認0（会長除く）

第2号議案（専権等の報告）2016年度第3回業務執行報告（総務系）

総務統括担当の水澤理事より、各業務執行理事の業務執行状況（2016年10月23日～12月10日）が報告された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

■ 総務統括／規則選挙担当

- ・ 総務系理事に対して、理事会・総会担当理事からの指示の元、11/30〆切として業務執行報告書の提出を求めた（2016年10月23日～12月10日分）。
- ・ 次期選挙管理委員候補者の選出、打診を行った。

■ 理事会・総会担当

- ・ 2016年度定時社員総会議事録の取りまとめを行った。
- ・ 2016年度第2回（通算第39回）理事会議事録の取りまとめを行った。
- ・ 2016年度第3回（通算第40回）理事会の開催準備を行った。

■ 財務担当

- ・ 財務管理体制について再度検討しながら、財務管理を遂行した。

■ 副会長／事務局担当

- ・ 決算処理に向け、会計必要書類について会計士からの助言提案があり、改善方法を検討した。
- ・ 展示会出展における広報活動：PPC2016での広報活動準備と広報活動を行った。
- ・ 会員サービスの一環とし、迅速に情報を掲載した。またホームページ改訂に向け検討を開始した。

■ 広報・渉外担当

- ・ 新規ML登録作業（1件）を行った。

第3号議案（専権等の報告）2016年度第3回業務執行報告（事業系）

事業統括担当の金井理事より、各業務執行理事の業務執行状況（前回理事会（2016年10月23日）から本理事会前日（2016年12月10日）まで）が報告された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

■ カンファレンス担当

- ・ 第32回リハ工学カンファレンス開催準備：運営事務局との打ち合わせ、講演論文事務局設置に向けた調整、PPC2016における広報活動、第2回実行委員会開催
- ・ 第33回リハ工学カンファレンス開催準備：理事会承認手続き、病院長訪問

■ コンテスト担当

- ・ PPC2016における受賞作品の展示・広報
- ・ 福祉機器コンテスト2017準備：事務局決定、選考委員候補者選定中

■ 協会誌担当

- ・ vol.31 No.4発行。vol.32 No.1特集テーマ「センサとリハ工学」、vol.32 No.2特集テーマ「災害時の環境整備 日常生活を取り戻すための技術（仮）」
- ・ 編集委員会開催：電磁的手段による試験的实施に向けて準備を進める。
- ・ 投稿論文：2016年度新規投稿2件。協会誌の学術的意義に係る活性化について協議。これに関連し、2006.Vo14以降の投稿記事を公開対象とし平成29年度登載希望でJ-STAGEサービス利用申込みをする。

■ 分科会・委員会担当

- ・ 法人内SIG活動支援：特別支援教育SIGへの活動費申請を理事会に提案
- ・ 災害対策委員会：11/23に熊本にて第2回仮設住宅用家具製作ワークショップ開催

■ 企画担当

- ・ 合同シンポジウムに関する企画及び調整@PPC
- ・ バリアフリー2017出展者セミナーの関西支部との調整

- ・ 30周年記念事業決算についての検討及び関係理事との調整
- 国際担当
 - ・ i-CREATE2017 神戸開催に関する情報収集
 - ・ WHO と中国から提案されている新しいアジア連携の枠組み作りに関する情報収集
 - ・ 協会誌に剣持理事より i-CREATE2016 報告を掲載し、国際活動を周知
- 事業統括
 - ・ 展示会出展と調整：PPC2016 展示実施（KOY 支部）、BF2017 の調整、HCR2017 出展に向けた検討

第4号議案（専権等の報告）2016年度第2回事業連絡調整会議報告

事業統括担当の金井理事より、理事会前日12月10日（土）開催の事業連絡調整会議の報告がされた。

日時：2016年12月10日（土）13:00～15:00

場所：「加瀬の貸会議室」 2階 第4会議室

出席者：繁成会長、沖川副会長、金井事業統括理事、水澤総務統括理事、石濱協会誌担当理事、岩崎分科会・委員会担当理事、剣持カンファレンス担当理事、中村企画担当理事、宮野カンファレンス担当理事、山形コンテスト担当理事

欠席者：畠中国際担当理事、深野事務局長

1. 各事業からの報告・調整
 - ・ 福祉機器コンテストに関する検討
 - ・ 協会誌の執筆依頼状況の報告及び査読期間に関する検討
 - ・ SIG、支部、災害対策委員会に関する報告
 - ・ 国際連携に関する状況報告
 - ・ HCR2017、バリアフリー2017、PPC016に関する報告
 - ・ 第6回合同シンポジウムに関する報告
 - ・ 高知カンファレンス収支決算書の検討
 - ・ 次回及び次々回カンファレンスに関する報告及び検討

第5号議案（専権等の報告）バリアフリー2017出展について

事業統括担当の金井理事、企画担当の中村理事より、バリアフリー2017（2017年4月20～22日@インテックス大阪）について、本年度の事業計画にて予算とともに承認されており、それに基づき出展準備を進めたいと報告された。

第6号議案（専権等の報告）強化段ボールを用いた仮設住宅用生活家具の製作ワークショップ【第2回】報告

分科会・委員会担当の岩崎理事より、平成28年熊本地震災害に関わる支援活動として、日本リハビリテーション工学協会災害対策委員会主催で11月22日に強化段ボールを使った幼児用椅子の製作ワークショップの活動を御船町子育てふれあい館にて、同23日には学生ボランティアを動員した仮設住宅用生活家具の製作ワークショップの活動を益城町の木山・テクノ仮設団地にて行ったことが報告された。

第7号議案（専権等の報告）予算執行状況について

財務担当の吉田理事より、今年度の予算執行状況について、試算表が提示され報告された。

第8号議案（決議）HCR2017出展について

事業統括担当の金井理事より、HCR2017（2017年9月27～29日@東京ビッグサイト）については、2月中旬～3月末にかけて募集が開始され、これまで11年間継続して出展し続けているが、継続出展の効果があること、コンテストはじめ各事業で出展機会を活用し計画していること、日本最大の福祉機器展に当協会が出展する意義を鑑みて、2017年度も引き続き出展したいが3月理事会では不切直前となるた

め、今回提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 11、非承認 0 （会長除く）

第 9 号議案（専権等の報告）SIG の活動費申請

分科会・委員会担当の岩崎理事より、特別支援教育 SIG から活動費の申請があったことが報告された。

第 10 号議案（専権等の報告）KOY 支部の企画についての活動費申請

分科会・委員会担当の岩崎理事より、KOY（九州・沖縄・山口）支部より活動費の申請があったことが報告された。

第 11 号議案（決議）福祉機器コンテスト事務局との契約について

コンテスト担当の山形理事より、福祉機器コンテスト 2017 のコンテスト事務局を、引き続き有限会社車座にお願いしたい（契約期間は平成 29 年 3 月 1 日～平成 30 年 2 月 28 日）と業務委託契約書が提示され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 11、非承認 0 （会長除く）

第 12 号議案（決議）福祉機器コンテスト 2017 実施計画と予算について

コンテスト担当の山形理事より、福祉機器コンテスト 2017 実施計画と予算について、実施要綱（案）、予算（案）、選考委員名簿（案）が提示され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 11、非承認 0 （会長除く）

第 13 号議案（決議）第 31 回リハ工学カンファレンス in こうち開催報告

カンファレンス担当の剣持・宮野理事より、第 31 回リハ工学カンファレンス in こうちの事業報告および収支報告について、第 31 回リハ工学カンファレンス in こうち報告書、決算報告書、監査報告書（収支決算書の下部分に監査報告含む）が提示され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 11、非承認 0 （会長除く）

第 14 号議案（決議）リハ工学カンファレンス大会長印作成の件

カンファレンス担当の剣持・宮野理事より、近年のカンファレンスでは実行委員長のほかに大会長を置く事が通例となっているが、実行委員長印はあっても大会長印が存在しないので各種申請の際に不都合が生じること、そのため大会長印を作成し、実行委員長印とともに管理したいとの提案がされ、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 11、非承認 0 （会長除く）

第 15 号議案（決議）次期選挙管理委員の委嘱

総務統括担当の水澤理事より、次回の選挙管理委員候補者として 3 名を推薦したいと提案され、審議の結果、満場一致で承認された。なお委嘱期間は理事会により承認を受けた日から、当該選挙の次の役員候補者選挙を担当する選挙管理委員会が発足するまでとする。

承認 11、非承認 0 （会長除く）

小林博光 氏（総合せき損センター）

櫻木美穂子 氏（福祉用具プラザ北九州）

油田あゆみ 氏（北九州リハビリテーション学院）

第 16 号議案（決議）第 6 回合同シンポジウムの開催について

企画担当の中村理事より、これまで、全国頸髄損傷者連絡会と共同で開催していた合同シンポジウム

の第6回目を九州（福岡エリア）で開催したいとの提案があり、事業計画書（案）、予算書（案）が提示され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 11、非承認 0（会長除く）

テーマ：「みんなで考える『車椅子ユーザーの住まいづくり』」（仮）

日時：2017年3月25日（土） 13:00～17:30

会場：福岡県中小企業振興センター max 100名（福岡市博多区吉塚本町9-15/JR吉塚駅より徒歩0分）

内容：障害者の住環境改善について「どこへどのように相談すれば良いか？」等の情報が不足しており、障害当事者と医療・福祉施設や相談機関、工務店等をうまくつなぐ仕組みづくりが急務である。これらについて住まい探しや新築、住宅改造等の事例を交えディスカッションを行い現状の課題を検討する。

※九州・沖縄・山口支部、全国頸髄損傷者連絡会九州支部のメンバーおよび NPO 法人ケアリフォームシステム研究会を中心に実行委員会を組織し運営に当たる。

第17号議案（決議）30周年記念式典決算書について

企画担当の中村理事より、30周年記念式典決算書が提示され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 11、非承認 0（会長除く）

議長は、以上をもって一般社団法人日本リハビリテーション工学協会の2016（平成28）年度第3回（通算第40回）理事会に関する全ての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。（14時42分）

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は次に署名又は記名・押印する。

2016年12月11日

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会平成28年度第3回理事会

議 長 繁成 剛

議事録署名人 金井謙介

議事録署名人 剣持 悟